

令和 2年12月11日

5学年 保護者の皆様

中野区立桃園第二小学校
校長 山崎 義弘

5学年学習発表会中止のお知らせ

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための様々な対応にご理解をいただき、ありがたく感謝申し上げます。

さて、明日予定していた5年生の学習発表会は、保護者の皆様にご参観いただく形では実施しないことといたします。大きな理由は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が大変心配される状況に入ったため、中野区全体として、行事の行い方について方針が変更になったためでございます。詳細は下記のとおりです。

保護者の皆様におかれましては、楽しみにされ、ご予定を調整されていたことと思います。誠に残念ではございますが、子どもたちの安全のためやむを得ず判断いたします。ご理解いただけますようお願いいたします。

記

- 12月12日（土）に予定していた5学年の学習発表会は保護者参観は中止いたします。
- 12日（土）に5年生のみで発表の内容を行い、録画します。録画は、後日、保護者会等でご覧いただける時間を作ります。インターネットを使った配信は、画質・音質がすぐれないため行いません。（リコーダーについては、これまでよりさらに間隔をとって「密集した形」にはならないようにして行います。）

背景

- 中野区の全校・園について、12月中は、児童と保護者が同一空間にいる行事・参観等は行わないこととされた。（中野区 12月9日）
- リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏は室内外で密集した形で行わないこととされた。（東京都、中野区 12月10日）
- 区内で、新型コロナウイルス感染症に関わり学級閉鎖を行う学校が発生している。
- 11月以降、都内で合唱活動に関係した集団感染が複数発生している。

上記の「背景」に対し、本校では、①児童はマスクを着けたまま活動する、②児童と児童の間隔を1m以上とる、会場では、③児童と保護者の距離を4～5mとる、④保護者の間隔を1mとる、という対策をとって学習発表会を計画していました。しかし、ここ数日の感染者数の増大により、教育委員会と相談を行った結果、児童の健康を守るため、児童が多数の大人と同一空間にいることになる教育活動は行わないようにしなければならぬとなりました。

保護者の皆様にご参観いただけることを楽しみにしていた児童に対し、申し訳ない思いです。しかし、児童の健康と生命の安全が第一と考えます。どうぞご理解いただけますようお願いいたします。